

第28回田沢湖マラソン

第28回田沢湖マラソンが9月15日(日)に開催されます。沿道の皆さん、当日はランナーへの声援をお願いします。

また、当日はコース付近で交通規制が行われます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

今回の大会は、8月9日に発生した土石流災害のため、フルマラソンコースを図のとおり一部変更して実施します。そのため、フルマラソンについては公認コースの認定を受けることができません。フルマラソン参加者の皆様には大変申し訳ございませんが、このことをご了承の上、ご参加くださるようお願いいたします。

なお、フルマラソン参加者へはコース変更の内容についてのお知らせを郵送していますのでご確認ください。

●問合せ／田沢湖マラソン事務局(教育委員会 スポーツ振興課内)
☎43-1116 E-mail marason@city.semboku.akita.jp



フルマラソンコース変更図



国民健康保険・後期高齢者医療 人間ドック受診助成制度のお知らせ

今年度から国保人間ドックの 助成対象者を35歳以上に拡充しました

仙北市国民健康保険では、病気の早期発見・早期治療に役立てていただくため、人間ドック受診の助成を実施しています。

制度を活用して人間ドックを受診し、健康状態をチェックしましょう。

※仙北市では後期高齢者の人間ドック受診にも助成を実施しています。

●対象者

【国保の人間ドック助成】

◎仙北市国民健康保険の被保険者で、年齢が当該年度で35歳以上75歳未満(後期高齢者医療対象者除く)の方
◎前年度までの国保税を完納されている方

【後期高齢者の人間ドック助成】

◎仙北市に住所がある後期高齢者医療の被保険者で、当該年度に国保の人間ドック助成を受けていない方
◎前年度までの後期高齢者医療保険料を完納されている方

●助成金額
どちらも1人2万1000円を限度とし、年度内で1回のみとします。



●受診医療機関／市立角館総合病院 市立田沢湖病院、仙北組合総合病院
※受診希望の方は、直接医療機関へ予約をしてから助成金の申請を行ってください。窓口で受診日の確認をします。

●受付期間／平成26年3月31日まで
●持参するもの／国民健康保険証または後期高齢者医療被保険者証、印鑑
●受付場所／仙北市役所各庁舎・各出張所の窓口
※申請をしないで受診し、費用を全額支払った場合でも年度内に申請すれば、助成を受けることができます。
印鑑・領収書・金融機関の通帳を持参し、手続きをしてください。

国保の窓口からお願い

国民健康保険被保険者証の更新について

現在国保に加入されている皆さんには、平成25年10月1日から使用する新しい保険証を、9月下旬頃、簡易書留で世帯主宛てに郵送します。

保険証は、皆さんが保険医療機関等で受診するときに、国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。

新しい保険証が届いたら、次のことを必ず守るようにしてください。

①現在入院中あるいは通院中の方は、平成25年10月1日から新しい保険証を必ず保険医療機関等の窓口へ提示してください。

②70歳以上の方は、別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」を交付していますので、保険

証といっしょに保険医療機関等の窓口へ提示してください。

③月の初めには、必ず保険証を保険医療機関等の窓口へ提示してください。

※職場の健康保険に加入しても国保の資格は自動的に喪失されることはありません。

職場の健康保険に加入しているのに今回保険証が届いた方は、左記のものを持参のうえ最寄りの市役所各庁舎・各出張所の国保担当窓口で、国保の資格を喪失する手続きをしてください。

【手続きに必要なもの】

◎職場の被保険者証
◎今回送付された保険証
◎印鑑

ジェネリック医薬品(後発医薬品)に関する差額通知について

ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額を500円以上削減できると見込まれる方に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」をお送りします。(8月・2月送付予定)

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、最初に作られた薬(新薬:先発医薬品)の特許が切れてから同等の有効成分を使って作られた安価な薬です。

ジェネリック医薬品への切り替えにあたっては、主治医や薬剤師に十分にご相談ください。